

第23回 歴史を探してみよう

大河ドラマの「鎌倉殿の13人」を見てみると、知らなかった鎌倉時代の歴史や人間ドラマがたくさんでてきます。その頃の鹿野は、大内氏が治める周防国の一部でした。「鎌倉殿」では、面白い会話や人間関係が出てきますが、大部分は創作です。しかし、起きた事件や出来事は、「吾妻鏡」という歴史書やその研究により推定された事柄をもとに描かれています。そういった文献が残っていて、研究が進んだのであのようなドラマを作ることができました。鹿野の歴史を伝える文書も残っています。鹿野図書館にも展示されているので是非見てみましょう。文書以外にも、たくさんの史跡を見ることができます。鹿野の町や里山には、たくさんの石碑が残っています。山代街道の道しるべや、一里塚などです。石碑を見つけたら、「誰がつくったのだろう」「いつのものなのだろう」「何がかいてあるのだろう」といった疑問を持って眺めてみましょう。教科書に載っているだけの歴史から、自分が立っている場所の過去の歴史に置きかえて実感すれば歴史の勉強がもっと楽しくなりますよ。



文責：藤井塾主宰 藤井 隼介

みんなで創る
情報誌

特集

- ★明るく元気な鹿野をつくる会
- ・総会・役員組織図
- ・役員・参加団体
- ・行事予定
- ・コラム「楽しく学ぶには」
- ・けんこう通信
- ・診療所診療時間おしらせ
- ・鹿野ほっとNEWS

かのこみ

健康得情報 令和4年度 しゅうなん健康マイレージ

応募期間 令和4年6月1日～令和5年3月3日 抽選時期 令和5年3月中旬



けんしんを受けて 周南市ゆかりの賞品を当てよう!!
3つのコース全て達成で最大5口まで応募できる!!

(賞品例)



10名

徳山動物園年間パスポート
他にも色々

- ① けんしんコース
検診を受けて生活習慣を改善する
- ② ウォーキングコース
ウォーキングをはじめて歩数を記録する
- ③ 減量コース
3か月間減量に挑戦する

徳山保健センター、熊毛総合支所、コアプラザかの
0834-22-8555 (徳山保健センター) 詳しくはWEBで→



周南市健康づくり推進課 コアプラザかの 保健師 電話 0834-68-2302

ちょっとお知らせ INFO 鹿野診療所の診療時間のおしらせ

4月から鹿野診療所に常勤医師が着任されました。これにより、診察日が週4日から週5日に増えました。詳細は毎月発行される青少年健全育成鹿野地域カレンダーをご覧ください。

電話 0834-68-2192

診療時間(令和4年4月～)

| 診療曜日 | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|-------|----|-----------------|-----------------|----------------|-----------------|----------------|
| 診療時間帯 | 午前 | 9:30 ～12:00 | 9:30 ～12:00 | 9:30 ～12:00 | 9:30 ～12:00 | 9:30 ～12:00 |
| | 午後 | 14:00 ～16:00 | 14:00 ～16:00 | 休診 | 15:30 ～17:00 | 休診 |
| | | 長沼医師 | 泉総医師 | 長沼医師 | 泉総医師 | 長沼医師 |
| | | 長沼医師 | 泉総医師 | | 市民病院医師 | |

編集後記

鹿野公民館の解体作業が始まりました。55年の鹿野の住民の皆さんのいろんな活動の歴史が詰まっていることを考えると感無量です。自分の歴史の重大な1ページである結婚式を挙げたこと。公民館職員として有終の1ページは飾られなかったかも知れないが、とにかく頑張った思い出が走馬灯のように流れていきます。しかし、この場所は新しい総合支所として再スタートを切ることとなります。現在の総合支所の跡地は、鹿野観光のシンボルである観光交流施設として再スタートを切る予定です。鹿野の皆さんも過疎化に負けじと活動を再スタートさせましょう。

自治会へ加入しましょう!

自治会へ加入し、みんなが快適に安心して暮らせる住みよい地域をつくり「共に」支えていきましょう。



鹿野町公民館 (昭和53年新館完成時)

ありがとう 公民館

昭和42年(1967年)に開館して55年
たくさんのストーリーが生まれました
鹿野公民館は ころのふるさとです



明るく元気な鹿野をつくる会 総会 6月29日(水) 開催

新型コロナウイルスの影響で自粛を余儀なくされていた日常の生活が徐々に、以前の生活・活動にもどるべく各地域でイベント等が復活されつつあるところだ。

鹿野地区コミュニティ「明るく元気な鹿野をつくる会」においても3年ぶりに総会を開催させていただき、令和元年度に作成した、鹿野地区夢プラン「「ぶちええね!まるごとかの〜づくり」をテーマとした地域づくりの取り組みについてご理解をいただき、今後の



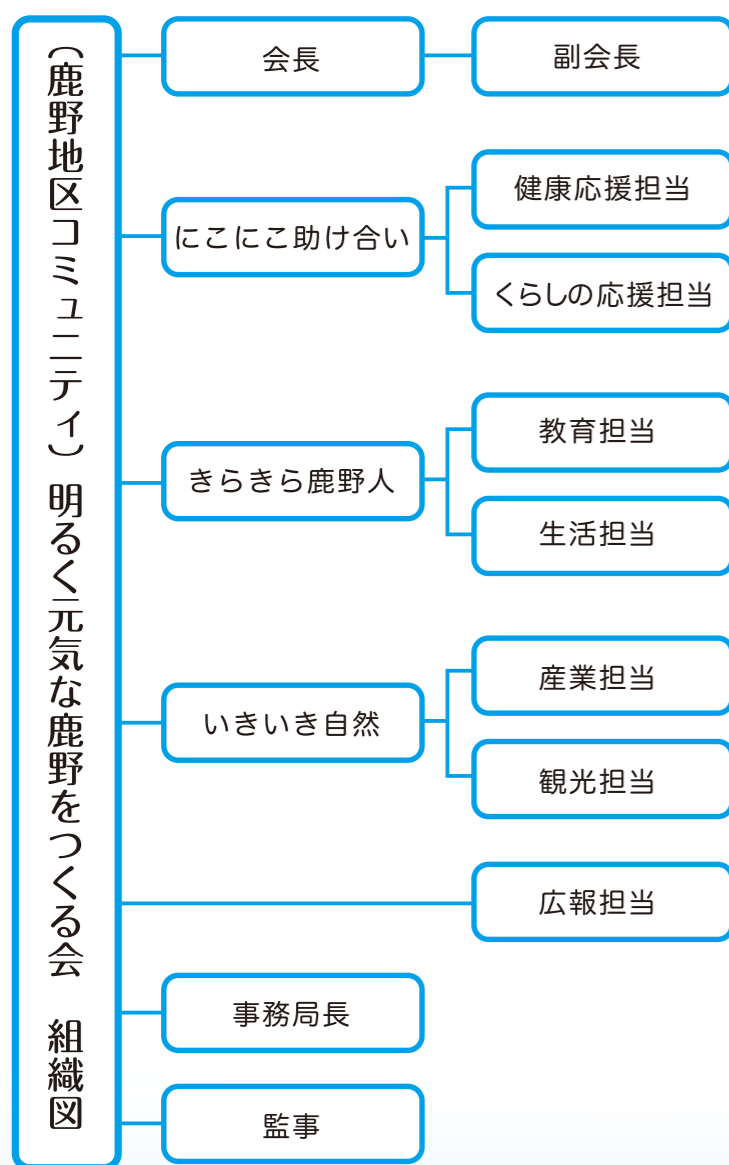
活動の柱として、地域の皆さんとともにみんなが住みやすい安全な地域が、将来まで続く活動ができればと願っています。

新型コロナウイルスの早い終息を願いながら、「明るく元気な鹿野をつくる会」で行う事業につきましては、感染防止には注意を払い、出来ることから取り組んでいきたいと思っておりますので参加、協力をよろしくお願いいたします。



明るく元気な鹿野をつくる会 会長 森弘 茂生

役員組織図及び令和4年度役員



| 役職 | 氏名 |
|----------|--------|
| 会長 | 森弘 茂生 |
| 副会長 | 倉増 主計 |
| 副会長 | 塚田 竜二 |
| ここにこ助け合い | 藤本 真樹 |
| 健康応援担当 | 岡崎 麻衣 |
| くらしの応援担当 | 鹿紫雲 隆 |
| きらきら鹿野人 | 数井 由紀 |
| 教育担当 | 片山 研治 |
| 生活担当 | 一原 英樹 |
| いきいき自然 | 岸田 安義 |
| 産業担当 | 松本 真由美 |
| 観光担当 | 藤井 真美恵 |
| 広報担当 | 高光 修司 |
| 事務局長 | 倉増 佐和枝 |
| 監事 | 大田 昌代 |
| 監事 | 藤井 美晴 |

明るく元気な鹿野をつくる会 鹿野地域住民 参加団体

組織 五十音順

| | | | |
|-----------------|-------------------|----------------|--------------|
| JA山口県 鹿野支部 | 鹿野こども園 | 鹿野小学校 | 鹿野小学校PTCA |
| 鹿野中学校 | 鹿野中学校PTA | 鹿野図書館 | 鹿野郵便局 |
| 株式会社 かの高原開発 | コアプラザかの | 社会福祉法人 鹿野学園 | 社会福祉法人 鹿野福祉会 |
| 周南警察署 鹿野交番 | 周南警察署 少年相談員 | 周南市交通安全協会 鹿野支部 | 周南市社会福祉協議会 |
| 周南市消防団 第3方面隊 | 周南市青少年育成市民会議 鹿野支部 | 周南森林組合 | 徳山高校鹿野分校 |
| 徳山高校鹿野分校育友会 | 農事組合法人 渋川 | ファーム大潮 | 山口県教育会 鹿野支部 |
| 山口県退職公務員連盟 鹿野支部 | | | |

団体 五十音順

| | | | |
|--------------------------|----------------------------|----------------------|-------------------------|
| 異世代交流子育てサロン as IS (あずいず) | 大潮地区活性化推進協議会 | 大潮の里を守る会 | 小河内神楽保存会 |
| 輝きクラブ周南 鹿野支部 | 鹿野アートフェスティバル実行委員会 | 鹿野料飲組合 | 鹿野空手スポーツ少年団 |
| 鹿野環境衛生推進協議会 | 鹿野こども園保護者の会 | 鹿野さんさ保存会 | 鹿野三虫クラブ |
| 鹿野「山野草のえき」保存会 | 鹿野スポーツ振興会 | 鹿野地区更生保護女性会 | 鹿野地区自主防災会 |
| 鹿野地区身体障害者団体連合会 | 鹿野地区民生委員児童委員協議会 | 鹿野町商工会 | 鹿野の風プロジェクト |
| 鹿野バレーボールスポーツ少年団 | 鹿野婦人会 | 鹿野ブランド創出研究会 | 鹿野ブロック人権教育推進協議会 |
| 鹿野モラロジー | 鹿野野球スポーツ少年団 | 渋川をよくする会 | 周南市鹿野自治会連合会 |
| 周南市観光ボランティアガイドの会 鹿野班 | 周南市子ども会育成連絡協議会鹿野支部 | 周南市食生活改善推進協議会鹿野支部 | 周南市生活改善実行グループ連絡協議会 鹿野支部 |
| 周南市母子寡婦福祉連合会鹿野支部 | 周南保護区保護司会 鹿野地区保護司会 | 錦川上流漁業協同組合 | 防長の吉野をつくる会 |
| 防犯ネットかの | まちづくりグループ KANO・Base(かのベース) | 未来をつくる鹿野人 KANOA(かのあ) | |

9月以降行事予定

- 9月 コミュニティだより発行
- 10月 灯ろう流し
わんぱくフェスタ(後援)
かのふるさとまつり(後援)
フォトコンテスト表彰式
クリーンアップ作戦
- 12月 冬花火「銀嶺の舞」(後援)
冬の備えの周知活動(共催)
大人のクリスマス会
コミュニティだより発行
- 1月 新春ふれあい新年会
- 3月 コミュニティだより発行

かのこどもマルシェ開催 8月7日(日)

昨日までの雨が嘘のように晴れたせせらぎパークで、第1回かのこどもマルシェが開催されました。

高校生ボランティアとタッグを組んだ鹿野小中学校の有志が、自分で作った商品を持ち、本物のお金を扱い、自分たちのお店を運営していく姿に、見守る大人たちも笑顔あふれる1日となりました。

